



いちりっプレス vol.108

浜松市立高等学校 学校だより

Ichiritsu-Press 2025.10

さらに、タイムリーな情報発信は
「チームいちっブログ」
<https://weblog.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ichiritsu-h/>



浜松市立高等学校
Hamamatsu Municipal Senior High School

〒432-8013 静岡県浜松市中央区広沢1丁目21番1号
TEL: 053-453-1105 FAX: 053-452-9478
<https://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/ichiritsu-h/>

全国大会

マンドリン部 / 内藤唯輝(東陽中)

私たちマンドリン部は、7月に大阪府で行われた「全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール」において、最高賞である文部科学大臣賞を受賞いたしました。演奏曲は、A.ポロディン作曲『イーゴリ公 序曲』です。

全国大会は、3学年で共に演奏できる最初で最後の舞台です。そのような舞台で、97人の仲間と積み重ねてきた練習の成果を発揮し、このような名誉ある賞を頂けたことを、心から嬉しく思います。

また、日頃より温かいご声援をくださった皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。そして、今後とも浜松市立高等学校マンドリン部をよろしくお願いします。



夢のNHKホール

放送部 / 須山心結(東陽中)

私は第72回NHK杯全国高校放送コンテスト朗読部門に出場し、優秀(3位相当)を受賞しました。

私は一年生から大会に出場していました。朗読の楽しさは、その情景を、間や声の高さ、テンポで表現できることです。その楽しさが膨らむほど、難しさも深くなり、悩むこともありました。しかし、「ライバルに負けても自分にだけは負けたくない」と、より一層努力を重ねました。まさか自分が決勝進出を果たせるなんて夢にも思っていませんでしたが、悩みながらも一歩進んできた自分が、全国の舞台でやっと認められたんだと思いました。最後まで真摯に指導をしてくださった顧問の先生、ともに高め合ってきたライバル、受賞を聞いて自分のことのように喜んでくれた家族や仲間、心から感謝しています。



6月6日(金)、7日(土)に、萌葱祭りがおこなわれました。今年のテーマは「燈(ともしび)」でした。

6日のオープニングでは、吹奏楽部、箏曲部、書道部、創作ダンス部のコラボによる合同演奏・演技からスタートしました。

今年の新しい取り組みは、キッチンカーの配置です。2日間で延べ10台、地元食材、地元フードをコンセプトにされているキッチンカーにポプラ並木に出展をして頂き、生徒・来校者の食と健康を支えてくださいました。

本校では、1年生はクラスごとに校内9か所の装飾を担当します。2・3年生は自分の教室でクラス展を展示、文化部と新体操部がステージ発表や成果発表の展示をしています。



9月17日(水)、快晴の下、体育大会が行われました。

今年は、新種目2人2人1脚リレーが登場。10人11脚→8人9脚→6人7脚→4人5脚→2人3脚とバトン繋ぐ集団競技です。

また、従来の応援合戦を「集団パフォーマンス」と名称を変え、縦割り3クラス120人が3年生のリーダーの指導の下、各集団のテーマに合わせて運動場一杯に2分30秒の演技を行い、生徒保護者を魅了しました。



世界陸上 2025

卒業生の松本奈菜子さん(本校67回卒 筑波大学卒、東邦銀行所属)が、東京世界陸上に出場しました。本校でも昇降口に特設コーナーを作り「チームいちっ」で応援しました。

初日に行われた男女混合4x400mでは第4走を務め、午前の予選で3分12秒08の日本新記録で見事予選突破をしました。

決勝を前に「こんなに素敵なボードを作ってくださいありがとうございます。嬉しすぎます!! ラッキーチャンスを受けて本当に嬉しい気持ちなので、悔いのないようもう一本気持ちを入れて走ってきます!!」と返信がありました。

同日夜の決勝では見事8位入賞を果たしました。

2日目の女子400m予選第5組で出場。2日間で国立競技場で400mを3回疾走することになりました。

男女混合
4x400m
リレー 予選



男女混合
4x400m
リレー 決勝



女子400m
予選



部活動 全国大会出場のコメント

牧之原市立榛原中 陸上競技部 / 藤田 康希

最初で最後のインターハイ



広島県で行われた全国高校総体に110mHで出場させていただきました。大会結果は、自分が目標としていたものには届きませんでしたが、自己ベストを更新することはできました。インターハイに出場するまでに怪我やスランプなど様々な壁にぶつかり、何度も挫折をしてきました。その中で、顧問の先生方、チームメイト、両親などたくさんの方々の励ましがあったからこそ挫折から立ち直り、インターハイという舞台に立つことができました。今の自分があるのは、その励ましがあったからであることを実感しています。今後も支えてくださる方々への感謝を忘れないように結果で恩返ししていきます。

【写真提供 静岡新聞社】

島根インターハイ

東陽中 なぎなた部 / 稲野 瑞紀

部活動としては毎年出場しているものの、私が出場するのは初めてとなる全国大会。先輩から話は聞いていましたが、実際に参加した時の緊張感は何とも言えないものでした。私は、演技の部に出場しました。演技は、二人一組となり、しかけと応じに分かれて型を披露する競技です。今まで何度も練習を重ねてきましたが、全国という舞台の大きさや、ペアの先輩と共に勝利をつかみたいという思いなど、緊張することばかりでした。この大会を通して学んだことは、日々の練習の大切さです。部活内で最上級生となった今、部活の仲間たちと切磋琢磨し、「やりきった」と言えるような日々を過ごせるよう励んでいきます。



中国総体2025

磐田市立神明中 女子テニス部 / 小木 那々美



私たちは、広島県で開催されたインターハイに団体戦で出場しました。昨年はこの大会に出場できず悔しい思いをし、その後に行われた全国選抜高校テニス大会でも満足のいく結果を残せませんでした。その悔しさを力に仲間と団結して練習に励みました。その努力が実り、県大会では昨年敗れた相手に勝ち優勝し、インターハイへの切符を掴むことができました。あの瞬間は今も強く印象に残っています。インターハイでは思うような結果は出せませんでしたが、皆で頑張ってきたよかったと思える試合でした。多くの人の支えがあってインターハイという舞台に立てたことに感謝し、今後も目標に向かって努力していきたいです。

浜北北部中 「周りのため」が自分のためになる 男子テニス部 / 河島 賢太郎

私は2年次に部長を務めました。部長として日々の部活動では常に周りに気を配り、自分以外の部員の競技力が向上するためには何をしたらいいかを考えました。テニスは個人競技ですが、自分だけが頑張るよりも周りと共に努力することで自分のレベルを引っ張り上げて貰えると気づきました。「1人ではなく、皆と頑張ろう」としばしば言われるのは、こういう意図があるんだと痛感しました。私は絶対に全国大会に出てやるという強い意志で練習してきた訳では無く、周りのために頑張っていたらいつの間にか好成绩が出ていたという印象が自分の中では強いです。もちろん、確固たる意志は大事です。しかし自分中心になり過ぎないことがとても大切だと気づきました。



総合文化祭書道2025

積志中 書道部 / 鈴木 萌奈香



今年度の全国高等学校総合文化祭書道部門に出場させて頂きました。同じ静岡県代表だけではなく、全国各地から集まった高校生達と書を通して交流ができたことがかけがえのない思い出になりました。繊細な臨書から迫力のある創作作品まで多様な作品に触れ、書の持つ力というものを感じることが出来ました。また、様々な書体を見てその歴史の長さを感じると共に、現代でも多くの人に親しまれているということに深く感動しました。

書道を通して培った表現力をこれから活かしていきたいです。支えてくださった先生や部活動の仲間、心から感謝します。

生徒会 執行部です！



生徒会本部より

生徒会長 菅沼 聖修(笠井中)

皆さん、こんにちは。生徒会本部です。

私たち生徒会本部は、学校生活をより充実させることを目的として、日々活動を行っています。会長をはじめとする5つの役職を中心に組織され、互いに協力しながら学校行事や日常生活の改善に取り組んでいます。

主な活動としては、萌葱祭や体育大会の集団パフォーマンス、球技大会の運営に加え、表彰式の企画・進行、コンタクトレンズ回収やフードバンクなどの社会貢献活動を行っています。今年度は特に「校則改定」に向けて、試行期間の実施やアンケート調査を通じて、生徒一人ひとりの声を学校に反映させる取り組みを進めています。

生徒会本部は、学校全体のために行動し、より良い環境づくりに力を尽くしてまいります。これからも、生徒全員が楽しく、充実した学校生活を送れるよう尽力していきます。

これからのはいち 11月～3月 行事予定

1
1月6日(火) 始業式
1月15日(木) プレ政策提言(1年)
1月16日(金)～30日(金) 3年生午前授業
1月17日(土)～18日(日) 大学入学共通テスト
1月27日(火) 政策提言発表会(2年)

January

2
2月2日(月) 郊外走
2月5日(木) 政策提言発表会(2年)
2月16日(月)～19日(木) 学年末テスト
2月27日(金) 卒業式予行

February

3
3月2日(月) 卒業式

March

11月17日(月)～20日(木) 期末テスト

November

12月2日(火)～5日(金) 修学旅行(2年)
12月19日(金) 終業式

December

Thursday
9/4

総合探究(1年)職業研究会

9月4日(木)7限に総合的な探究の時間の単元で、地元企業などで働く若手社会人を講師に招き、キャリア教育一環としての授業を行いました。キャリア教育を進める静岡産業大学とのご協力で実施しています。様々な業種で活躍する本校卒業生を中心に、13人の方をお迎えしました。講師からは、これまでの生き方や現在の仕事に対する意気込み、魅力などをそれぞれ自分の言葉で熱く語っていただきました。生徒は、講師のお話を真剣に聞いたり、時折質問をしたりするなどして業種だけでなく職種の仕事内容を知ることができ、今後の進路や就職などを考える良いきっかけづくりとなりました。

卒業生の中には、高校時代にインターハイ・日本選手権リレーで松本奈菜子さんにバトンを渡しリレーで優勝したメンバーがおり、チームいちりつの輪が卒業生まで大きく広がった一日でした。



部活動 全国大会出場のコメント

総文祭

総文祭でのワークショップで会った全国の代表は、個性的で気の合う人達で、協力して作品を作る貴重な体験となりました。ここに行かなければ得られなかった特別な経験で、関わった全ての人に心から感謝しています。

3年 新田佳音(入野中学校)
全国から集まった言葉や物語が好きな年代の人々との交流や、講師の先生の専門的な講義を通して、視野が今までよりも広がったように感じました。この経験を自分や所属する部の創作活動に活かしていきたいです。

2年 井口海(江西中学校)
この3日間を通して文学や俳句の素晴らしさ、作り方のコツなどを学び、とても充実した日々を過ごしました。それ以上に、普段交わることのない他県の高校生と交流し、違う価値観に触れたことにより成長できたと思います。
2年 藤本仁子(湖東中学校)

文化創生部文芸科



かがわ総文祭

合唱部 / 杉山 柑奈



7月に香川県で開催された第49回全国高等学校総合文化祭に、静岡県合同合唱団の一員として合唱部門に出場させていただきました。県内の他校の生徒との練習は短い時間ながらもとても充実していて、本番では心を合わせて歌声を響かせることができました。全国から集まった高校生の合唱はどれも素晴らしく、音楽に対する姿勢や表現の幅広さに大きな刺激を受けました。この貴重な経験を糧にして、日々の活動を大切に、聴いてくださる方の心に届く合唱を目指していきたいです。このような素晴らしい経験をする事ができたこと、ご指導くださった先生方や支えてくださった仲間に変感謝しています。

合唱部 全国高等学校総合文化祭 香川

部活動名	種目	成績
合唱部	合唱部門	静岡県合同合唱団として出場

文化創生部文芸科 全国高等学校総合文化祭 香川

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)
文化創生部文芸科	部誌部門	新田 佳音(入野中)
	散文部門	井口 海(江西中)
	俳句部門	藤本 仁子(湖東中)

部活動の記録一覧 5月～8月

陸上競技部 全国高等学校総合体育大会 広島

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
陸上競技部	男子110mハードル	藤田 康希(牧之原市立榛原中)	決勝進出
	女子1500m	大谷 芽以(細江中)	出場
	女子3000m	大谷 芽以(細江中)	出場
	女子3000m	河合 柚奈(天竜中)	出場

なぎなた部 全国高等学校総合体育大会 出雲

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
なぎなた部	演技の部	高井 琉瑠歩(笠井中)	出場
		鳥井 芭和子(都田中)	
		稲野 瑞紀(東陽中)	出場
		相澤 華那(笠井中)	
	個人試合の部	高井 琉瑠歩(笠井中)	出場
		名倉 和奏(高台中)	出場
	団体試合の部	高井 琉瑠歩(笠井中)	出場
		鳥井 芭和子(都田中)	
		名倉 和奏(高台中)	
		相澤 華那(笠井中)	
		井坂 萌菜(磐田市立城山中)	
		那須 和奏(北浜中)	
		稲野 瑞紀(東陽中)	
		戸田 野恵(高台中)	

女子テニス部 全国高等学校総合体育大会 広島

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
女子テニス部	学校対抗	小木 那々美(磐田市立神明中)	2回戦進出
		阿部 友莉奈(袋井市立周南中)	
		小島 詠(掛川市立北中)	
		細川 祐加(開成中)	
	個人シングルス	小池 真咲(磐田市立豊田中)	2回戦進出
		小木 那々美(磐田市立神明中)	
	ダブルス	小木 那々美(磐田市立神明中)	3回戦進出 (ベスト16)
		阿部 友莉奈(袋井市立周南中)	

ユニクロ全日本ジュニア選手権 有明

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
女子テニス部	U18シングルス	小木 那々美(磐田市立神明中)	出場
	U18ダブルス	小木 那々美(磐田市立神明中)	出場(他校生徒とのペア)

男子テニス部 全国高等学校総合体育大会 広島

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
男子テニス部	ダブルス	藤井 陽大(磐田市立豊田中)	出場
		河島 賢太郎(浜北北部中)	

ユニクロ全日本ジュニア選手権 有明

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
男子テニス部	ダブルス	萩原 楓(袋井市立袋井南中)	出場(他校生徒とのペア)

放送部 第72回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会 東京NHKホール他

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
放送部	ラジオドキュメント部門	鈴木 悠太(湖西市立新居中)	『育親休業』 出場
		鈴木 日菜(可美中)	
		高木 絢翔(八幡中)	
	テレビドキュメント部門	小川 葵子(八幡中)	『フォークダンスで繋ぐ輪』 出場
		川添 咲良(亀玉中)	
	アナウンス部門	水島 創(Irvine High School)	出場
	朗読部門	川添 咲良(亀玉中)	優秀(3位)
		須山 心結(東陽中)	

※テレビドキュメント部門(福岡心花(鷺津中)、宮木亮輔(浜名中)、溝垣高弘(新津中))『エデュケーショナル 掃除の意義』県大会で優秀賞を受賞し、全国大会の出場権を得ましたが、同じ部門で同一校2作品は出場できないため辞退しました。

書道部 全国高等学校総合文化祭 香川

部活動名	種目	生徒氏名(出身中学校)	成績
書道部	書道部門	鈴木 萌奈香(積志中)	出場

マンドリン部 全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール

部活動名	成績
マンドリン部	文部科学大臣賞(全国1位)